

すいた市民しんぶん

2014.3 MARCH

vol.31



江坂

画・高宮良子

すいた今昔 おしゃれな店やビルが林立して賑わう江坂。40年前、ここがゼ〜んぶ田んぼだったとは…。

CONTENTS

吹田市議会100条委員会が井上市長を断罪!

～市長は800万円の血税を返還せよ～

2

すいた市民しんぶん 対談 二宮厚美さん VS 岩根良さん

「戦争できる国づくり」許さない

4

内戦のシリアを行く

戦闘の恐怖と寒さに震える難民たち

8

やめて!保育園の民営化

JR吹田駅前で市民パレード

9

戦争と原発はつながっている

12

吹田瀨愛主義②⑥

垂水に響く『難波津の歌』新山ひろし⑩

天皇の即位儀礼が吹田で…

被災地のバッセン④

福島県北部のバッティングセンター

いわみせいじのヨコシマ日記⑩

14

15

この新聞は定期的発行し、吹田市民のみなさまにお届けしています。

江 坂駅が開業したのは1970年2月のこと。翌月に万博が開催される、まさにギリギリのタイミングでオープンした。中百舌鳥駅、守口駅など今では「大阪市外駅」は当たり前だが、この江坂駅こそ、大阪市営地下鉄で初めての「大阪市外駅」だ。地下鉄御堂筋線の終点であり、北大阪急行の始発である江坂駅。実は江坂〜千里中央の正式名称は、「御堂筋線」ではなく「南北線」というそうだ。今でこそ一日約8万人もの乗客を運び、駅周辺は巨大な繁華街としてにぎわいを見せているが、40年前の江坂駅は田んぼの中にポツンと佇んでいたのであった。